

消防団員の活動内容

消防団は、火災の消火活動をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒、避難誘導などの様々な災害現場で活躍しています。

災害発生時以外にも幅広い活動を行っており、住民への防火指導や応急手当の普及指導、火災予防広報などに従事しています。また、近年、女性消防団員や学生消防団員も入団者が年々増えてきており、生活スタイルに合わせて幅広く活躍しています。



年間スケジュール

※スケジュールは一例で、市町村により異なります。

1月

2月

3月

4月

5月

6月

・消防出初式

・応用訓練

・春季火災予防運動

・辞令交付式

・消防団員研修会

・消火訓練

・林野火災防ぎょ訓練

・風水害対応訓練

・6.12防災訓練



災害時の活動

消防団は、火災が起こった際、自宅や職場から現場へ駆けつけて消火活動を行います。消防隊よりも先に現場に到着することもあるため、初期消火をはじめ消防隊員の後方支援や現場警戒など、その場に応じて活動にあたります。

また、地震や風水害などの災害が発生した際も現場へ駆けつけ、各災害の対応にあたり、地域内を巡回しながら被害状況の確認や危険箇所の地域住民への避難の呼びかけ、誘導を行い、大規模災害発生時は、救助・救出も行っています。



水防団活動

消防団は、水防団としても活動します。大雨で川が増水したとき、堤防の状態を見回り、危険なところが見つかれば、壊れないうちに杭を打ったり土のうを積んだりして堤防を守り、被害を未然に防止・軽減するための活動を行います。



消防操法大会

消防操法大会は、日頃の訓練で培った迅速、確実かつ安全に消火活動を行うための基本的な技術を競う大会です。消防ポンプ車を使用した「ポンプ車操法」と持ち運び可能な小型動力ポンプを使用した「小型ポンプ操法」があります。



消防学校での教育訓練

通常行っている訓練のほかに、消防学校でも教育訓練が行われています。消防団員が災害対応に必要な専門知識と技能を習得し、災害時等に消防団員が積極的に活動できるよう各階級に応じた教育訓練が行われます。





消防出初式



PRイベント



消防団装備点検

7月

8月

9月

10月

11月

12月

・消防操法大会

・夏祭り警戒
・花火大会警戒

・救助訓練
・9.1防災訓練

・消防団装備点検
・消防大会

・秋季火災予防運動

・年末夜間警戒



🏠 平常時の活動

平常時は、消防団員としての基本的な訓練をはじめ、施設や機材の整備点検、地域住民への訓練指導や火災予防啓発、地域の警戒活動などを行っています。

また、年間を通してさまざまな行事があり、代表的な行事として、年初に行われる消防出初式をはじめ、消防演習、火災予防運動（秋・春）での広報活動など様々な活動が行われています。

学生消防団活動

近年、消防団員が減少し、高齢化が進む中、大学生・専門学校生等の消防団活動への参加が強く期待されています。学生消防団員は、消火をはじめ、すべての消防団活動を行う基本団員や、応急手当の普及指導や火災予防啓発等を専門に行う機能別消防団員として活動するなど、活躍の形態はさまざまです。



女性団員活動

お仕事をされている方をはじめ、学生の方や主婦の方など、多くの女性が消防団で活躍しており、年々増加傾向にあります。

消防団活動が多様化する中で、災害時の後方支援活動、避難所の運営支援等をはじめ、住宅用火災警報器の設置促進、火災予防の普及啓発、住民に対する防災教育・応急手当指導等、広範囲にわたる女性消防団員の活躍が期待されています。



消防団活動に取り組む背景は人それぞれ。地域防災にかける思いを尋ねてみました。➤➤